

土木学会論文報告集

Proceedings, JSCE

No. 276 1978-8

論文報告

任意に配置された異なる柱径をもつ多柱基礎に働く地震時動水圧の解析法	小高清 坪西照 眞彦	1
連続箱桁における中間支承部の応力状態について	清棍成 水田岡 建昌夫	13
廃棄物埋立処分場の環境影響評価手法	井森小 上澤林 頼真一 輝輔朗	25
回転円板脱室構の動力学的解析	渡石西 辺黒留 義政清	35
ホログラフィによる流速三方向成分の測定	笠藤田 源一郎	45
風による諏訪湖の流動特性	余富越 所正五郎	53
アース・アンカーの引抜き抵抗に関する基礎的研究	勝西見 原雅晃	65
斜面崩壊防止のための信頼性設計に関する研究	松上尾野 稔誠	77
フィルダムコアの局部破壊に及ぼすグラウト圧の影響	小林純 二重作主 税	89
繰返し載荷を受ける粘性土の応力・ひずみ特性	柴田D. Soelarno	101
都心への通勤交通の輸送機別分担率に関する解析	川田浦 中輝榮	111
はり理論による鉄筋およびプレストレストコンクリートばかりの弾塑性解析	太中田澤俊 昭雄	121
アコースティック・エミッションによる破壊源探査	丹羽小林 義昭大津政康	135

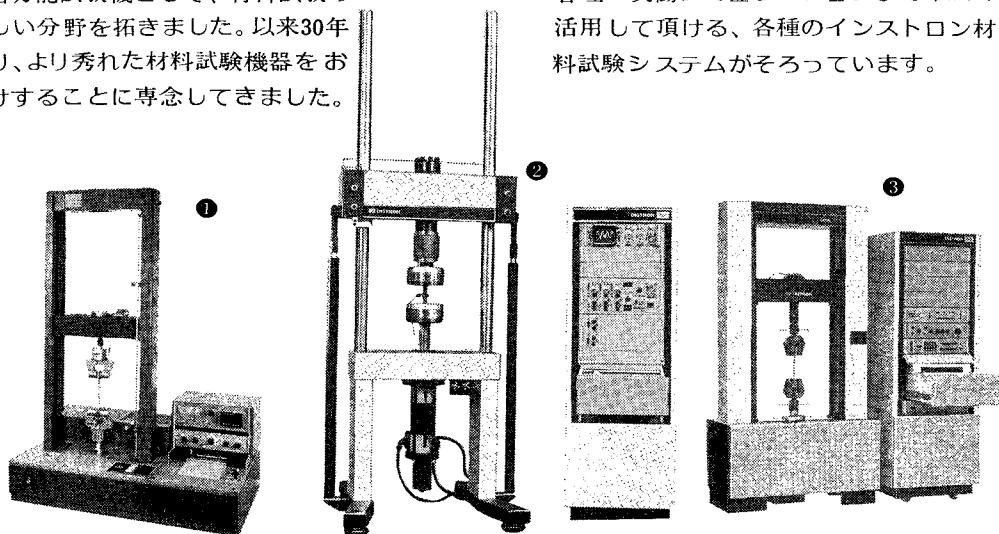
30年間

MARKING 30 YEARS LEADERSHIP

世界の材料試験機をリードしてきました。

1946年、インストロンが誕生。負荷機構・測定方式とも電子技術を採用した、定速伸長型精密万能試験機として、材料試験の新しい分野を拓きました。以来30年余り、より秀れた材料試験機器をお届けすることに専念してきました。

今日、ますます発展し多様化する複雑な材料試験の要望に応え、材料の基礎研究から品質管理・実働シミュレーションまで幅広く活用して頂ける、各種のインストロン材料試験システムがそろっています。



インストロン材料試験システム

①インストロン1130シリーズ万能試験機は、どなたにも手軽に使える〈普段着のインストロン〉。荷重容量500kgから10tまであります。

②新しいインストロンの油圧サーボ式試験システム1320／1330シリーズ。安全で容易な操作・静かな運転音・高い信頼性に重点をおいた新設計。低・高サイクル疲れ、シミュレーション、熱疲労、引張・ねじり複合、高速引張など広い応用範囲を持っています。

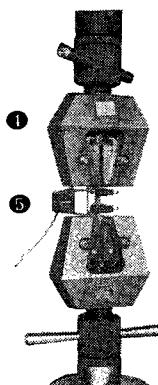
③静的試験機の最高峰を極めたインストロン1120シリーズ。水晶発振器とアナログ閉ループサーボで制御される高精度の

試験速度をはじめ、IC化されたコンピュータ・コンパチブルの電子回路等々、最新の技術を結集しています。

荷重容量500kg～50t

①材料試験技術の一部門とは云え、グリップの優劣は試験の結果を大きく左右します。定評あるインストロンのグリップは、種類が豊富なことと、独特の作動方式とによって、あらゆる材料の精密な試験に役立っています。

⑤インストロン独自の標点間伸び計は、高感度・高精度に加えて小型軽量、その上高温でも使えます。



このほか、キャビラリー・レオメータ、温度槽など各種の付属装置にも、この道30年の技術の蓄積が活かされています。



インストロン・ジャパン株式会社

INSTRON

東京支社 103 東京都中央区日本橋箱崎町18-10(東成ビル) 03-669-0011

大阪営業所 531 大阪市大淀区中津1丁目13-13(西川ビル) 06-371-8154

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 276 August 1978

CONTENTS

A Method of Analysis of Dynamic Water Pressure during Earthquakes on Multi-Piles Foundation with Different Diameters and Arbitrary Position of Piles <i>By Seima Kotsubo and Teruhiko Takanishi</i>	1
On the Stress Distribution near Intermediate Support in Continuous Box Girders <i>By Shigeru Shimizu, Tateo Kajita and Masao Naruoka</i>	13
Environmental Impact Assessment Method for a Waste Landfill Site <i>By Yoriteru Inoue, Shinsuke Morisawa and Ichirou Kobayashi</i>	25
Kinetic Analysis of Denitrification by Rotating Bio Disk Unit <i>By Yoshimasa Watanabe, Masayoshi Ishiguro and Kiyoshi Nishidome</i>	35
Measurement of Three Dimensional Components of Flow Velocity Using Holography <i>By Motoaki Yano and Ichiro Fuulta</i>	45
Wind-Driven Currents in Lake Suwa <i>By Shōitirō Yokoshi and Goro Tomidokoro</i>	53
Fundamental Studies on Pullout Resistance of Earth Anchors <i>By Tadashi Katsumi and Akira Nishihara</i>	65
Study on Reliability-based Design for Prevention of Slope Failure <i>By Minoru Matsuo and Makoto Ueno</i>	77
Influence of Grouting Pressure on the Impervious Material of Rockfill Dams <i>By Sumio Kobayashi and Chikara Futaesaku</i>	89
Stress-Strain Characteristics of Clays Under Cyclic Loading <i>By Toru Shibata and Djoko S. Soelarno</i>	101
Modal Split Anaylysis of Work Journey to CBD <i>By Kiyoshi Kawaura and Terue Tanaka</i>	111
Elasto-Plastic Analysis of Reinforced and Prestressed Concrete Beams <i>By Toshiaki Ohta and Takao Nakazawa</i>	121
Studies of Source Location by Acoustic Emission <i>By Yoshiji Niwa, Shoichi Kobayashi and Masayasu Otsu</i>	135

Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku Tokyo 160

JAPAN